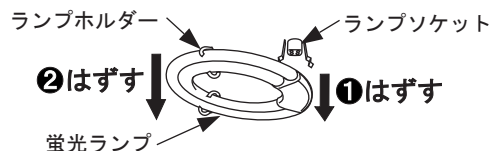
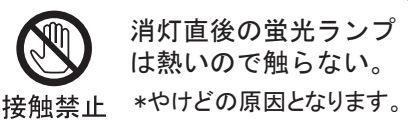
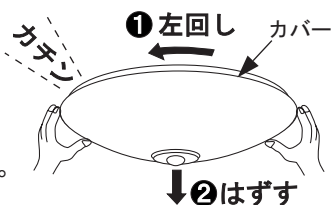


カバーのはずしかたおよびランプの交換方法

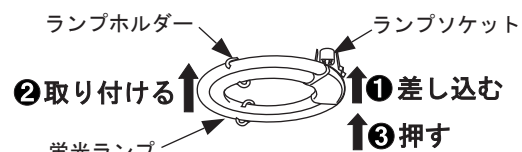
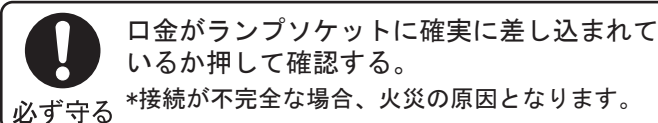
①電源を切ってください。（壁スイッチを $\boxed{\text{OFF}}$ にしてください。）

②カバーを左に回して、取りはずしてください。

③蛍光ランプをランプソケットからはずしたのち、ランプホルダーからはずしてください。



④交換用蛍光ランプの口金をランプソケットに合わせて軽く差し込んだのち、ランプホルダーに取り付け、再び、口金を押してランプソケットに取り付けてください。



⑤電源を入れて（壁スイッチを $\boxed{\text{ON}}$ にしてください。）点灯確認をしてください。

* 電源を入れたままでランプ交換をしますと点灯しませんので、電源を切った後、再び電源をいれて点灯確認をしてください。

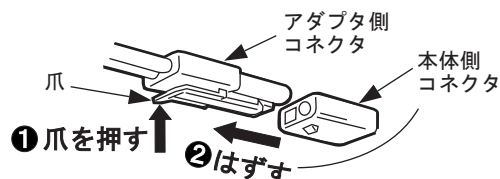
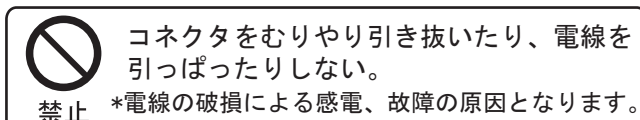
⑥カバーを取り付けてください。（4ページ、 $\boxed{\text{3. カバーの取り付け}}$ を参照してください。）

本体のはずしかた

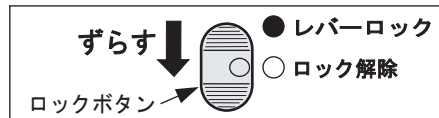
①電源を切ってください。（壁スイッチを $\boxed{\text{OFF}}$ にしてください。）

②蛍光ランプをはずした後センサーユニットの止めねじをゆるめ、センサーユニットが傾いて本体の丸穴が見えるようにしてください。（3ページ、 $\boxed{\text{各部の名称}}$ の $\boxed{\text{本体を取り付ける前に}}$ を参照してください。）

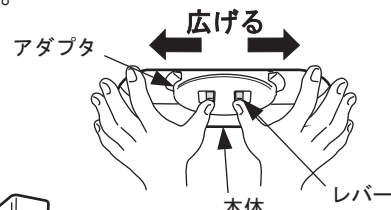
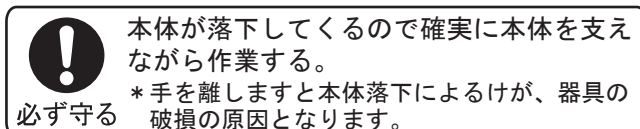
③コネクタをはずしてください。（アダプタ側コネクタの爪を押しながら引き抜いてください。）



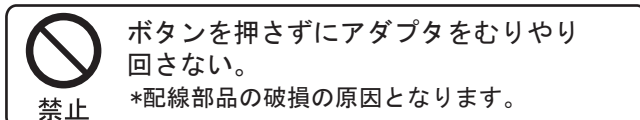
④アダプタのロックボタンを「ロック解除」の位置にしてください。



⑤両手で本体を支えながら、アダプタのレバー（2ヶ所）を外側に広げてください。



⑥アダプタをはずしてください。（ボタンを押しながら左方向に回してください。）



⑦本体の取り付けかたは4ページ $\boxed{\text{器具の取り付けかた}}$ を参照してください。

器具を取り付ける前に

●天井にこのような配線部品がついている場合は、ご家庭でも手軽に器具が取り付けられます。

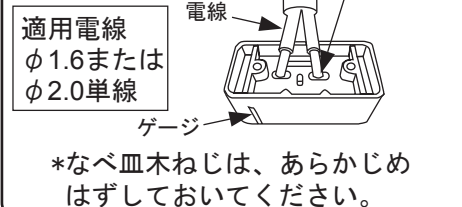


天井に配線部品が付いていない場合は、電気工事店(有資格者)に取り付け工事を依頼する。
*しろうと工事は危険です。
また、法律で禁じられています。

電気工事店（有資格者）のかたへ

●付属の角形引掛シーリングボディを取り付ける場合は次の方法で行ってください。

①電線をゲージに合わせて段むきし、電線接続穴にしっかりと差し込んでください。



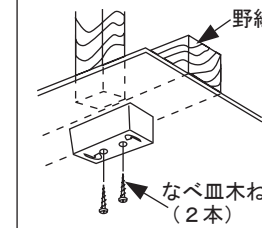
解除のしかた

● $\odot$ ドライバーを電線はずし穴に強く差し込んで、電線をひっぱってください。



*なべ皿木ねじは、あらかじめはずしておいてください。

②角形シーリングボディに付いているなべ皿木ねじで天井に取り付けてください。



●野縁などの補強材のある所に取り付ける。
*補強材のないところに取り付けると、器具の落下によるけがの原因となります。

各部の名称

図は取り扱いを説明するために、一部省略抽象化した共通図です。

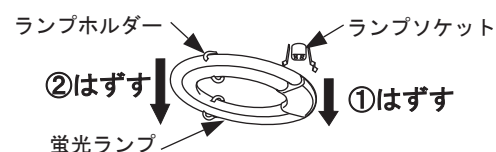
●図を参照して、各部品をお確かめください。

本体を取り付ける前に



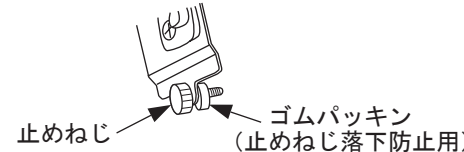
●蛍光ランプを止めているテープをはがしてください。
●センサーユニット裏側の、包装用パッキンを次のようにしてはずした後、センサーユニットが傾くようにしておいてください。

①蛍光ランプを、ランプソケットからはずした後、ランプホルダーからはずしてください。



②センサーユニットの止めねじをゆるめ、センサーユニットを傾けて裏側の包装用パッキンをはずしてください。

* 止めねじに付いているゴムパッキンは本体取り付け時に止めねじが落ちないように取り付けておいてください。



●本体裏側およびカバー内側穴部のスポンジや虫ガードを剥がさない。
* 本体の回転防止や防虫効果を得るために付いています。

